

## 事務事業評価表

平成14年度	主要事業計画対象の有無	無	電話	042(749)6611
担当部課名	生涯学習部	上鶴間公民館		
事務事業名	公民館活動費上鶴間公民館(市民健康まつり委託料)		事業コード	15210

## 1 総合計画における位置づけ

政策名	第5章	いきいきとした生涯学習社会をつくります	事業開始年度
基本施策名	第2節	生涯スポーツ・リクリエーションの振興	~63年度
施策名	第1施策	スポーツ・リクリエーション施設の設備	

## 2 実施根拠及び関連法令等

社会教育法
-------

## 3 事業概要

(1) 事業の目的 上鶴間公民館区内の人々の体力及び健康づくりの普及と住民間の親睦深め、健全な地域社会の発展に寄与する。		(2) 対象(誰、何) 原則として上鶴間公民館区内住民	
		対象数	約36,000
(3) 平成13年度事業の内容 ・市民健康まつりの開催 1回(委託料150千円) 公民館 相模川自然の村 花と芝生の広場 相模川ふれあい科学館 公民館 (相模川沿いの散策と軽スポーツ)		(4) 総合計画・実施計画における概要 ・各種スポーツ・リクリエーション大会の開催	
		(5) 個別計画の概要	
		計画名	
		計画年次	年度~年度

## 4 評価指標

指標名	事業参加者目標達成率	予算配分達成率	
指標式	各年度の参加人数 / 100人 × 100	150千円 / 各年度の参加人数	
指標設定の意図	事業参加人数目標である100人の達成率により成果を表す。	参加者一人当りの委託金配分の数値目標である1,500円に近づけるように成果を表す。	

## 5 目標と実績

〔金額単位：千円〕

	平成11年度	平成12年度	平成13年度(評価対象年度)		平成14年度
	実績	実績	実績	目標	目標
指標	101	65	a 48	b 100	100
指標	1,485	2,307	c 3,125	d 1,500	1,500
指標			e	f	
事業費	決算(予算)額	150	150	150	150
	人員・時間数	1人・30時間	1人・30時間	1人・30時間	1人・30時間
	人件費	125	125	125	125
	その他経費	0	0	0	0
	合計	275	275	275	254
特定財源	0	0	0	0	0

6 個別評価

(1)達成度…目標をどれだけ達成したか			
評価 C ▼	A:達成している (100%)	= 、 、 の平均値 = 128.2%	
	B:一部達成していない(100%> 80%)		
	C:達成していない (80%> )		
$\frac{a}{b}$	$\frac{48.0}{100.0} \times 100 = 48.0\%$	$\frac{c}{d}$	$\frac{3,125.0}{1,500.0} \times 100 = 208.3\%$
		$\frac{e}{f}$	$\times 100 =$
理由:	住民の要求に合った魅力ある企画でなかったため、参加者が減少した。		

(2)必要性…時代変化に適応した事業内容か			
評価 B ▼	A:適応している	理由:	ウォーキングは年代を問わず気軽に楽しめるものだが、場所に左右されやすい。
	B:一部適応していない		
	C:適応していない		

(3)経済性・効率性…費用対効果は妥当か			
評価 B ▼	A:妥当である	理由:	借り上げ車両等輸送手段により人数確保の必要があり費用対効果は左右されやすい。
	B:一部妥当でない		
	C:妥当でない		

(4)事業の代替性…県、民間との役割分担のあり方から見て、市が実施していくことが適当か			
評価 B ▼	A:代替の可能性ない	理由:	地域住民参加の事業のため公民館での実施が望ましい。
	B:代替の可能性低い		
	C:代替の可能性高い		

(5)市民満足度…対象市民の満足は得られているか			
評価 B ▼	A:満足できる	理由:	一様の満足は得られているが、周知の不足が見受けられる点、企画内容について満足がえられていない部分がある。
	B:一部満足できない		
	C:満足できない		

(6)有効性…当該事業は上位の施策を実現する上で有効か			
評価 B ▼	A:有効である	理由:	公民館事業の充実を図る上で有効であるが参加者が少ないことで有効でない部分がある。
	B:一部有効である		
	C:有効でない		

<p>評価バランスチャート</p>	<p>成果向上の余地</p> <input checked="" type="checkbox"/> ある <input type="checkbox"/> ない		<p>説明:</p> 地域住民の要求、時代の変化に敏感に対応した企画を提供することが参加者数の増加させることが可能になり、成果の向上となる。
	<p>コスト改善余地</p> <input checked="" type="checkbox"/> ある <input type="checkbox"/> ない		<p>説明:</p> 輸送手段、現地でのレクリエーションの費用において厳格な受益者負担を考えれば改善の余地はある。

7 総合評価

評価	A ▼	他自治体の類似事業との比較	
今後の進め方		説明	地域住民の健康・体力づくりの普及を進めるには公民館側からの積極的な働きかけがこれからも必要であるが、地域住民主体の実行委員会を組織し運営しているので時代の要求に対応できない部分もある。
<input checked="" type="checkbox"/>	継続		
<input type="checkbox"/>	見直し		
<input type="checkbox"/>	廃止		
<input type="checkbox"/>	完了		

8 二次評価における変更点

--